

令和5年度「実務経験のある教員による授業科目」一覧表（国際学部）

調査分類	学部	学科	本学授業区分	授業科目名	単位数	教員氏名	どのような経験を持ち、どのような授業を行うか
全学共通科目	全学部	全学科	全学基礎科目	社会企業論	2	三上 杏里	NPO・NGOの運営経験を活かし、社会貢献事業の企画立案、運営に関するノウハウについて解説する。
				ファシリテーション実践論2	2	佐々木 寛 山田 裕史	講師として招聘する著名なファシリテーターによるワークショップを経験する（全4回）。
				日本語1	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営などの経験を活かした日本語指導、任意団体りてらこや新潟の代表としての在住外国人支援、国際交流団体、教育関係団体との協働より得た知見を活かした指導を行う。
				日本語2	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営などの経験を活かした日本語指導、任意団体りてらこや新潟の代表としての在住外国人支援、国際交流団体、教育関係団体との協働より得た知見を活かした指導を行う。
				日本語3	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営などの経験を活かした日本語指導、任意団体りてらこや新潟の代表としての在住外国人支援、国際交流団体、教育関係団体との協働より得た知見を活かした指導を行う。
				日本語4	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営などの経験を活かした日本語指導、任意団体りてらこや新潟の代表としての在住外国人支援、国際交流団体、教育関係団体との協働より得た知見を活かした指導を行う。
				AI・データサイエンス入門	2	藤田 晴啓	1995年バックプロパゲーション（逆誤差伝播法）ニューラルネットワーク研究以来のデータサイエンス実務経験を活かし、Python機械学習プログラムによるハンズオン（実践）を行う。
				小計	10		
専門科目	国際学部	国際文化学科	学部基礎科目	社会福祉論	2	堀川 祐里	社会保険労務士事務所での実務経験から、労働保険に関する内容を講義する。
				英語基礎1	1	佐藤 泰子	現役の国家資格である通訳案内士や英検の面接委員である経験、また、本格的かつ実践的なTESOL(英語教授法)を活かし、1学期の授業で英語4技能の更なる強化を図る。
				英語基礎2	1	佐藤 泰子	現役の国家資格である通訳案内士や英検の面接委員である経験、また、本格的かつ実践的なTESOL(英語教授法)を活かし、1学期の授業で英語4技能の更なる強化を図る。
				総合英語1	1	佐藤 泰子	現役の国家資格である通訳案内士や英検の面接委員である経験、また、本格的かつ実践的なTESOL(英語教授法)を活かし、1学期の授業で英語4技能の更なる強化を図る。
				総合英語2	1	佐藤 泰子	現役の国家資格である通訳案内士や英検の面接委員である経験、また、本格的かつ実践的なTESOL(英語教授法)を活かし、1学期の授業で英語4技能の更なる強化を図る。
				インターンシップ	1	熊谷 卓	実務経験をするための授業であり、各回、実務経験者による指導を受ける。
				情報処理演習1	2	佐藤 徳子、谷 賢太郎 小林 淳子、岩野 弥佐子	ソフト開発会社の経営者あるいは一般向けPC講座等で活躍中の教員がワード、エクセルの初級者向け授業を行う。
				情報処理演習2	2	佐藤 徳子、谷 賢太郎 岩野 弥佐子	ソフト開発会社の経営者あるいは一般向けPC講座等で活躍中の教員がMOS試験合格に向けた授業を行う。
			専門科目	2	倉重 篤郎	政治記者30年の経験を伝えることにより、政治を身近に感じてもらう。	
			ロシア語3a	1	リュージェ アンナ	日露産学官連携事業で得たビジネス・学術通訳翻訳の経験を活かし、ロシア語文法体系や現状等について解説する。	
			ロシア語3b	1	リュージェ アンナ	日露産学官連携事業で得たビジネス・学術通訳翻訳の経験を活かし、ロシア語文法体系や現状等について解説する。	
			ロシア語4a	1	中谷 昌弘	これまでのロシア語新聞翻訳等の実務経験などを基に、文法だけでなく、ロシアの様々な歴史や文化についても指導する。	
			ロシア語5b A	1	リュージェ アンナ	日露産学官連携事業で得たビジネス・学術通訳翻訳の経験を活かし、ロシア語文法体系や現状等について解説する。	
			ロシア語5b B		中谷 昌弘	これまでのロシア語新聞翻訳等の実務経験などを基に、文法だけでなく、ロシアの様々な歴史や文化についても指導する。	
			韓国語1a A	1	川上 洋子	韓国語講師の経験を基に初級レベルでつまづきやすい点に考慮し、指導・解説をする。	
			韓国語1a B		朴 仁智	韓国語講師の経験を活かし初級レベルでつまづきやすい点を考慮し、積極的に発話できるよう指導する。	
			韓国語1c A	1	櫻澤 亜伊	専門の通訳と翻訳の経験を有する教員が、日本語と韓国語の類似点と相違点について解説する。	
			韓国語1c B		朴 貞美	語学学校（民間）での韓国語講師の経験を基に、日本人が特に苦手とする発音に注目し、自然な発音に導く。	

令和5年度「実務経験のある教員による授業科目」一覧表（国際学部）

調査分類	学部	学科	本学授業区分	授業科目名	単位数	教員氏名	どのような経験を持ち、どのような授業を行うか
専門科目	国際学部	国際文化学科	専門科目	韓国語2a A	1	申 銀珠	翻訳や通訳の実務経験を生かした日韓言語の表現の特徴について学ぶことができる。
				韓国語2a B		川上 洋子	韓国語講師の経験を基に初級でつまづきやすい点に考慮し指導する。
				韓国語2c A	1	川上 洋子	韓国語講師の経験を基に初級レベルでつまづきやすい点を考慮し、積極的に発話できるよう指導する。
				韓国語2c B		朴 仁智	韓国語講師の経験を活かし初級レベルでつまづきやすい点を考慮し、積極的に発話できるよう指導する。
				韓国語3b A	1	朴 仁智	韓国語講師の経験を活かし初級でつまづきやすい点を解説する。
				韓国語3b B		川上 洋子	韓国語講師の経験を基に初級でつまづきやすい点を解説する。
				韓国語3b C		櫻澤 亜伊	専門の通訳と翻訳の経験を有する教員が、日本語と韓国語の類似点や相違点について解説する。
				韓国語5a A	1	朴 貞美	翻訳の実務経験を活かし、韓国語の書き言葉によく使われる表現を確認し、習得できるように指導する。
				韓国語5a B		櫻澤 亜伊	専門の通訳と翻訳の経験を有する教員が、日本語と韓国語の類似点と相違点について解説する。
				韓国語5b A	1	川上 洋子	韓国語講師の経験を基に多様な表現力が身につくよう指導、解説する。
				韓国語5b B		申 銀珠	専門的な通訳、翻訳の経験を活かし、韓国語と日本語の類似点と相違点に注目し、中級レベルの運用能力を効率的に高めることができる。
				韓国語6a A	1	申 銀珠	翻訳や通訳の実務経験を生かした日韓言語の表現の特徴について学ぶことができる。
				韓国語6a B		川上 洋子	韓国語講師の経験を基に学習者のつまづきやすい点を指導・解説する。
				韓国語6b A	1	櫻澤 亜伊	専門の通訳と翻訳の経験を有する教員が、日本語と韓国語の類似点と相違点について解説する。
				韓国語6b B		朴 貞美	翻訳・通訳の実務経験を基に、韓国語の初～中級者がよく間違える表現やネイティブ特有の表現を確認し、指導する。
				韓国語7b	1	朴 貞美	翻訳・通訳の実務経験を基に、韓国語の中～上級者がよく間違える表現やネイティブ特有の表現を確認し、指導する。
				韓国語8a	1	朴 貞美	翻訳・通訳の実務経験を基に、韓国語の中～上級者がよく間違える表現やネイティブ特有の表現を確認し、指導する。
				韓国語8b	1	朴 貞美	翻訳・通訳の実務経験を基に、韓国語の中～上級者がよく間違える表現やネイティブ特有の表現を確認し、指導する。
				Learning in English2	2	藤本 直生	公立中学校での勤務経験を有する教員が、実践的な英語教育を行う。
				日口関係論	2	リュージェ アンナ	日露産学官連携事業・国際共同研究（農学分野）に従事した経験を授業内容に反映する。
				日本語学	2	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営などの経験を活かした指導。ボランティア団体の代表としての経験、外国人住民を対象とした相談員としての経験を活かした指導。外国につながる子どもの日本語指導協力者としての経験を活かした指導を行う。
				国際協力論	2	山田 裕史	国際協力NGOでプロジェクトに従事した経験を授業内容に反映する。
				地球社会と人権 （新カリ:令和5年度以降入学生） グローバル・デモクラシー論 （旧カリ:令和4年度以前入学生）	2	佐々木 寛	地域に自然エネルギーを普及する市民団体「（一社）おらってにいがた市民エネルギー協議会」代表理事として、また2016年以降の市民と野党との共闘を導いた「市民連合@新潟」共同代表としての経験を活かし、ローカルな現場から全国に影響を与える活動について実践的に講義する。
			小計	39			
			国際学部 国際文化学科 合計	49			

令和5年度「実務経験のある教員による授業科目」一覧表（経営情報学部）

調査分類	学部	学科	本学授業区分	授業科目名	単位数	教員氏名	どのような経験を持ち、どのような授業を行うか
全学共通科目	全学部	全学科	全学基礎科目	社会企業論	2	三上 杏里	NPO・NGOの運営経験を活かし、社会貢献事業の企画立案、運営に関するノウハウについて解説する。
				ファシリテーション実践論2	2	佐々木 寛 山田 裕史	講師として招聘する著名なファシリテーターによるワークショップを経験する（全4回）。
				日本語1	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営などの経験を活かし、日本語指導、任意団体りてらこや新潟の代表としての在住外国人支援、国際交流団体、教育関係団体との協働より得た知見を活かした指導を行う。
				日本語2	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営などの経験を活かし、日本語指導、任意団体りてらこや新潟の代表としての在住外国人支援、国際交流団体、教育関係団体との協働より得た知見を活かした指導を行う。
				日本語3	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営などの経験を活かし、日本語指導、任意団体りてらこや新潟の代表としての在住外国人支援、国際交流団体、教育関係団体との協働より得た知見を活かした指導を行う。
				日本語4	1	佐々木 香織	国際交流基金シドニー日本文化センターでの教員研修や講座運営などの経験を活かし、日本語指導、任意団体りてらこや新潟の代表としての在住外国人支援、国際交流団体、教育関係団体との協働より得た知見を活かした指導を行う。
				AI・データサイエンス入門	2	藤田 晴啓	1995年バックプロパゲーション（逆誤差伝播法）ニューラルネットワーク研究以来のデータサイエンス実務経験を活かし、Python機械学習プログラムによるハンズオン（実践）を行う。
				小計	10		
学部等共通科目	経営情報学部	経営学科/情報システム学科	学部基礎科目	数学基礎	2	安藤 篤也	民間企業の研究所での研究開発の経験から、研究開発の現場で必要とされる実践的な数学知識を身につけるための基礎となる数学知識を解説する。
				科学と技術	2	近山 英輔	研究所での実務経験を基にして、科学・技術的な考え方を解説する。
	経営学科/情報システム学科	学部共通科目	情報システム	2	小林 満男	情報通信システムの開発、運用及び営業に従事した経験を活かし、授業を行う。	
			経営管理論	2	内田 亨	主力商品のプロダクトリーダーとして、社員のモチベーションを喚起させ、積極的に商品の拡販をしたり、リーダーシップを発揮したりして社内・外の組織を動かした。こうした経験によって実践的なモチベーション論、リーダーシップ論の事例を紹介する。	
			情報産業	2	梅原 英一	担当教員は、IT企業のシステム開発部門および金融機関の情報システム部門で実務経験を活かし、コンピュータ産業や情報サービス産業などの情報産業について解説する。	
			情報論	2	宇田 隆幸	企業におけるデータ分析に基づくビジネス改革の経験を活かし、データ分析に必要な知見やデータ分析の現状について解説する。	
			情報セキュリティ	2	桑原 悟	三菱電機株式会社において社内情報セキュリティを担当し、KPMGビジネスアシュアランス株式会社において顧客対応の情報セキュリティコンサルティングを行った経験に基づく授業を行う。	
			経営情報論	2	木村 誠	米国製ソフトウェア販売代理店業務（営業企画推進）の経験を活かし、デジタル技術を導入した製品・サービスを対象とする「経営」「情報」「ビジネスモデル」間を接続する諸概念、ビジネスモデルを枠組み（フレームワーク）とする分析およびカスタマージャーニー設計の手法について解説する。	
			情報倫理	2	宇田 隆幸	企業において情報セキュリティ対策のISMS推進担当・ISMS実施計画ソフトウェア研究・設計の経験を活かし、情報セキュリティや企業技術者の倫理について解説する。	
			ビジネスモデル	2	桑原 悟	三菱電機株式会社において、社内情報システムの開発を担当し、社内のビジネス情報モデルの分析、再構築を担当した経験に基づく授業を行う。	
			学外実習	2	小宮山 智志	民間企業での業務経験に基づき、学外実習先選定のアドバイスをを行う。	
			FP特論1	2	山崎 有希	20年余りFPとして相談業務にあたっている。その経験を活かし事例をもとにFPの授業を行う。	
			FP特論2	2	山崎 有希	20年余りFPとして相談業務にあたっている。事例を基にFPの授業を行う。	
			簿記基礎	2	山下 功	上場企業で経理業務・会計情報システム構築などに従事した教員が、実務経験を基に商業簿記の講義を行う。	
			基本情報処理演習1	2	佐藤 徳子	ソフトウェア開発・ISMS認証取得等、企業での経験を活用して、基本情報技術者試験の合格を目指す学生を育成する。	
			基本情報処理演習2	2	佐藤 徳子	ソフトウェア開発・ISMS認証取得等、企業での経験を活用して、基本情報技術者試験の合格を目指す学生を育成する。	
			デジタル戦略論	2	木村 誠	米国製ソフトウェア販売代理店業務（営業企画推進）の経験を活かし、デジタル製品およびサービスの考え方、プラットフォームのガバナンスについて解説する。	
			小計	34			

令和5年度「実務経験のある教員による授業科目」一覧表（経営情報学部）

調査分類	学部	学科	本学授業区分	授業科目名	単位数	教員氏名	どのような経験を持ち、どのような授業を行うか			
専門科目	経営情報学部	経営学科	専門科目	人的資源管理	2	小林 満男	企業においてマネージャとして人材マネジメントにかかわった経験をふまえ、人的資源管理の仕組みと働く意味づけを考える。			
				財務会計論	2	山下 功	上場企業で経理業務・会計情報システム構築などに従事した教員が、実務経験を基に財務諸表(決算書)の分析方法の講義を行う。			
				管理会計論	2	山下 功	上場企業で経理業務・会計情報システム構築などに従事した教員が、実務経験を基に会計情報の活用方法についての講義を行う。			
				流通論	2	木村 誠	米国製ソフトウェア販売代理店業務(営業企画推進)の経験を活かし、営業企画および商いの考え方について解説する。			
				コーポレートファイナンス	2	鈴木 広樹	証券会社において株価算定を含む企業審査業務に従事した経験を活かし、企業の資金調達やM&Aについて解説する。			
				組織行動論	2	今井 裕紀	企業の人事総務部門勤務経験のある教員が、組織における人間行動について解説する。			
				経営学総論	2	八木 敏昭	企業の経営企画および労働組合役員として企業経営に関する業務に従事してきた。それら業務で会得した知識等を活かし、現実に根差した講義、指導を実施する。			
				小計	14					
	情報システム学科	情報システム学科	専門科目	情報検索	2	宇田 隆幸	実務における情報推薦検索エンジン研究・設計・開発経験や、大学図書館・専門図書館に向けた学術書・専門書の選書員の経験を活かし、情報検索を含む情報アクセス技術の現状等について解説する。			
				コンピュータシステム	2	梅原 英一	担当教員はIT企業のシステム開発部門および金融機関の情報システム部門で実務経験がある。これを踏まえて分かりやすく解説する。			
				ネットワークコンピューティング	2	河原 和好,桑原 悟 宇田 隆幸	情報系企業での情報システム開発の経験を活かし、ネットワーク関連技術について講義する。			
				情報処理演習P1 ①、②、③、④、⑤	2	中田 豊久,河原 和好 今井 博英,佐藤 徳子	情報システムの開発・製造に携わった経験を活かし、C言語教育で押さえるべきことを解説する。			
				情報処理演習P2 ①、②	2	宇田 隆幸,石井 忠夫	民間企業におけるC言語の利用経験を活かした解説を行う。			
				システム論	2	安藤 篤也	企業において無線通信システムの研究開発の経験を有する教員が、システム開発の理論と実際を解説する。			
				情報システム設計	2	赤塚 浩一	現在は中小企業診断士・技術士として、県内外の中小企業の経営課題・技術課題の解決を支援している。本授業では、デジタル化時代の情報システムの企画・設計から運営までの全プロセスに関する知識・技術を伝えることができる。			
				情報システム開発	2	小林 満男	情報通信システムの開発、運用及び法人営業マネージャとしての経験をふまえ、個人、組織、社会の視点からICTの利活用等の研究を指導する。			
				情報プロジェクト特論	2	梅原 英一	担当教員は、IT企業のシステム開発部門および金融機関の情報システム部門で実務経験を活かし、プロジェクト・マネジメントおよび実際のプロジェクトについて解説する。			
				応用統計学	2	近山 英輔	研究所での実務経験を基にして、統計学的な考え方を解説する。			
				テレコミュニケーション	2	安藤 篤也	企業において無線通信システムの研究開発の経験を有する教員が、通信システムの理論と実際を解説する。			
				システム数学	2	近山 英輔	研究所での実務経験を基にして、数理的な考え方を解説する。			
				データサイエンス	2	近山 英輔	研究所での実務経験を基にして、数理的な考え方を解説する。			
				小計	26					
				経営情報学部 経営学科 合計				58		
				経営情報学部 情報システム学科 合計				70		